

令和6年（2024年）2月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（2日目）

令和6年2月20日（火）

※1人当たり15分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	栗國 彰 (自由民主)	1 重点支援地方交付金について 2 小児期逆境支援について 3 エシカル消費について 4 領土行政について 5 上下水道行政について 6 所有者不明土地建物について	重点支援地方交付金低所得世帯向け7万円給付の令和5年12月の開始は困難となり、年明け令和6年になったが、給付について、世帯件数と給付額を問う (1) 非行少年の地域における居場所づくりや修学や就労支援について伺う (2) 児童虐待防止や子どもの貧困対策の強化など重層的な対策対応の見解を伺う エシカル消費の商品やサービスが分からぬなどの意見もあるようだが、被災地産品や持続可能な調達に配慮した製品といったエシカル消費につながる、即ち商品の購入経験者は、無意識にエシカル消費をする人もいるようだが、本市のエシカル消費の普及啓発について伺う 尖閣諸島の領有権は、沖縄県なのか市長の見解を伺う 水道施設設備点検について伺う 所有者不明地、相続などの対策について伺う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		7 譲名公園整備事業の進捗状況について 8 道路行政について	<p>本市の令和6年度予算案が1,747億円と発表された。その内、土木費は約164億円で令和5年度より32億円増額となった。譲名公園は社会資本整備総合交付金で整備されているが、早期に完成するには土木費が必要と考えるが、譲名公園整備の予算増額ができないか伺う</p> <p>(1) 国場中央線真玉橋より寄宮向け上り坂にファミリーマート、NTTドコモ、富士葬祭がある。点字ブロック設置について地域や視覚障がい者からの要請があるが、本市の見解を伺う</p> <p>(2) 首里石嶺町3丁目に小さな橋があり、台風や大雨により氾濫が起き、地域自治会より耐震建替等の要請があるが、建替の計画等について見解を伺う</p>
【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長			

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	中村 圭介 (無所属の会)	<p>1 中心市街地の活性化について</p> <p>2 I C T行政について</p>	<p>(1) まちぐわーの各種課題の解決のために立ち上げられたプロジェクトチームの部会毎の今後の取組と次年度の目標を問う</p> <p>(2) 平成28年の糸魚川市大規模火災や、令和4年の北九州市旦過市場火災、今年1月の鳥町食道街の大規模火災等を教訓に、木造建築物密集地での防災意識を高めていくことが重要である。重点防火指導対象地域への指定状況、防火指導の状況を問う</p> <p>(3) 治安維持のために期間や時間を指定して移動交番車を活用した「見せる警戒」ができるか問う</p> <p>(1) 令和4年11月に本市でもサービスの提供が始まった地域BWAの活用状況を問う</p> <p>(2) オープンデータの取組の今後の方向性を問う</p> <p>(3) 電子図書館で那覇市史の公開ができるか問う</p> <p>(4) I Tを活用した高齢者みまもり体制構築実証事業の評価と今後の取組を問う</p> <p>(5) 令和4年2月定例会で小中学校のホームページの更新について質問した際「ホームページを含む教育用ネットワーク管理の契約が令和6年までとなっています。今後、小中学校のホームページの在り方について、情報収集を行いながら更新の内容を検討していきたい」との答弁があった。検討状況を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		3 誰もが働きやすい社会づくりについて	一般的な就労と福祉的就労の間に位置し、働きやすい社会をつくる取組である中間的就労が広がるよう、行政としてさらなる制度の周知や支援が求められている。本市における認定就労訓練事業の事業者数の推移と中間的就労の促進のための取組を問う
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	前泊 美紀 (無所属の会)	<p>1 犯罪被害者等支援について</p> <p>2 人権行政について</p> <p>3 文化芸術振興について</p> <p>4 観光と税行政について</p> <p>5 地産地消と農業政策について</p>	<p>沖縄県は、県犯罪被害者等支援条例を令和4年7月に制定し、県犯罪被害者等支援計画を令和5年6月に策定した 令和5年6月定例会での代表質問において、私が「県と本市の連携について」問うたことに対し、市は、「本市も、法律及び県の計画に照らし、役割分担に留意しながら、連携を図っていきたい。また、犯罪被害者等基本法及び県計画に対応した各課の取組状況等の調査を、今年度、実施したい」旨、答弁している 調査結果と県との連携などの取組を問う</p> <p>(1) 朝日新聞デジタルは2021年4月5日付けの記事で「無国籍の子どもが急増 3年前の3.5倍、氷山の一角か」との見出しが、「国籍がないまま日本で暮らす子どもが急増している」現状を報じた 本市本県の状況と推移、全国との比較を問う</p> <p>(2) 何らかの理由で無戸籍となっている無戸籍者の本市本県での現状と課題、全国との比較を問う</p> <p>那覇文化芸術劇場なはーとについて、利用状況などの現状と課題を問う</p> <p>コロナ禍が一定の収束をみせ、観光が回復の兆しを見せる中、県が導入を検討している観光目的税（宿泊税）の議論が活発化してきた。また、県内でも独自の入域税を設ける自治体も出てきた 本市の見解を問う</p> <p>本市本県における「植物工場」の活用と可能性について、市の見解を問う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	山田 マドカ (ニ ラ イ)	<p>1 環境行政について</p> <p>2 こども家庭センター支援体制について</p> <p>3 コロナワクチンについて</p>	<p>国際通りのゴミが散乱している問題があるので、本市やゴミ拾いボランティアなどで対応できないか伺う</p> <p>市長は施政方針にて妊娠・出産・子育てを一体的に支援し、健やかな成長を支える有効な手立てとして、こども家庭センターを新たに設置することだが、その支援体制について伺う</p> <p>(1) こども家庭センターの組織体制はどうなっているのか、人数も含めて伺う</p> <p>(2) 妊娠・出産・子育てを一体的に支援していくための仕組みとして統括支援員が配置されるとのことだが、その役割と期待される効果を問う</p> <p>(3) 虐待リスクの高い要保護児童の支援はこども家庭センターが設立されても手厚く支援していく必要があるが、私も子どもたちの支援に関わっている経験から支援の大変さを実感しているところである。そのため支援している相談員等の負担がとても懸念される。現場の人間が疲弊してしまっては支援の根本から崩壊しかねない。相談員等の要求はしたのか、したのなら要求どおり配置されたのか伺う</p> <p>(4) もし要求どおり配置されていないのなら今後どのような対応をしていくのか伺う</p> <p>令和5年11月定例会の質問において那覇市における疾病・障害認定審査会（感染症・予防接種審査分科会新型コロナウイルス感染症予防接種健康被害審査第二部会）審議結果を伺ったが、その後の進捗について伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 教育行政について 5 防災行政について	<p>(1) 施政方針に「英語学習ソフトを活用したオンラインによる国際交流を新たに実施する」と示されている。今年度同学習ソフトを活用して行った取組の様子と次年度からの取組内容を伺う</p> <p>(2) 先月に若狭小学校にてマグロの解体ショーという形をとった食育が行われたが、教育効果と課題について伺う</p> <p>令和6年能登半島地震の現状への見解と、本市の防災行政においての課題について伺う</p>
【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長			

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	西中間 久枝 (日本共産党)	<p>1 子ども行政について</p> <p>2 福祉行政について</p> <p>3 支所行政について</p> <p>4 ジェンダー政策について</p>	<p>困窮傾向にあるひとり親世帯の家計を物価高が直撃し、「コメ買えなかった」「ゆとりなくなつた」等暮らしが更に困窮している実態がしんぐるまざあず・ふおーらむ沖縄（秋吉晴子代表）と琉球新報が合同で行った物価高がひとり親家庭に与える影響に関するアンケートで明らかとなつた。即時、長期で支える支援策が求められている 子ども貧困対策・ひとり親家庭支援策として、家賃補助・住宅手当を創設すべきである。見解を問う</p> <p>(1) 福祉避難所について 福祉避難所を開設した事がこれまでにあるのか、開設の有無について問う</p> <p>(2) 高齢者の福祉について 那覇市地域福祉基金助成事業の概要について問う</p> <p>真和志支所機能の保健所への仮移転について 真和志支所のどのような機能及び部署が保健所に移転するのか。概要を問う</p> <p>(1) 2022年11月定例会で、登録後の住民票続柄の記載を選択できるよう求めた私の質問に対して、部長は、「同一世帯であるパートナーシップ・ファミリーシップ登録をした世帯員を希望により住民票の続柄を縁故者にできるよう、課題を整理しながら検討を進める」と答弁があった。その後の対応を問う</p> <p>(2) パートナーシップ・ファミリーシップ登録制度の拡充について 性的少数者のパートナー関係を公的に認める自治体の「パートナーシップ制度」で、異性の事実婚夫婦も対象に含める動きが全国の自治体で広がっている。那覇市もパートナーシップ・ファミリーシップの充実を図るべきである。見解を問う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 文化行政について 6 都市行政について 7 学校行政について 8 防犯行政について	<p>市指定文化財の選定について 2017年12月定例会において、首里末吉町にある3つのウフヒージャー、イリヌカーナカヌカ・アガリヌカーナを市指定文化財に選定すべきとの質問に対して、部長は、「市指定文化財としての指定について検討している」と答弁した。その後の取組を問う</p> <p>施政方針に「市民の生命及び身体の保護を図るために、崖崩れに対する防災を目的とした民間の対策工事などに対して、市独自の補助制度を創設します。」とある 補助制度の概要を問う</p> <p>城北小学校の敷地の階段について タイル張りで、視覚的にも見えづらいデザインとなっている。高齢者や障がい者・視覚障がい者へ配慮した階段に改修すべきである。見解を問う</p> <p>末吉老人福祉センターへの敷地内の外灯の点灯について 夜になるとセンター沿いの道路が真っ暗になり、「足を引っかけて転んだ」「こども達が暗い中道を歩いておりとても心配」等地域の安全、防犯上問題がある。地域の方からも、老人福祉センターへの保安灯設置の強い要望がある。見解と取組を問う</p>
【答弁を求める者】 関係部長			

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	糸数 昌洋 (公明党)	防災・減災対策について	<p>能登半島地震を機に地震・津波災害に対する不安とともに、防災・減災への関心が高まっている。繁忙な日常業務を行う中で、いつ起こるかわからない災害への備えを緊張感を保ちながら準備していくことは、行政、民間ともに困難を伴う作業である</p> <p>しかしながら、市民の生命と財産を守ることを第一義とする行政にあっては、粘り強く課題を整理して、優先順位と目標を定め、着実に対策を進めていく必要がある。以下、地震・津波対策を中心と問う</p> <p>(1) 能登半島地震の被災状況と本市の支援対応について伺う</p> <p>(2) 今回の能登半島地震を踏まえ、本市の地域防災計画上の新たな課題はあるのか、見解を問う</p> <p>(3) 本市における地震・津波災害の被害想定について問う</p> <p>(4) 本市の地域防災計画の各計画において、優先順位が高いと思われる課題への対応を問う</p> <p>① 災害予防計画における各種対策について</p> <p>② 地震・津波応急対策計画について</p> <p>③ 災害復旧・復興計画について</p> <p>(5) 消防局における地震・津波災害の予防・応急計画の課題と対応を問う</p>
【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長			

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	翁長俊英 (公明党)	<p>1 施政方針について</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p> <p>2 特定利用空港・港湾指定について</p>	<p>「那覇の魅力と特性を生かした土地利用を進めるまちづくり」において、「那覇軍港の跡地利用については、地主会との合意形成のもと、その特性を生かした本市の発展、ひいては沖縄の発展に資する計画づくりに取り組んでまいります。那覇軍港を含む大きなポテンシャルを秘めた臨空・臨港エリアは、将来の産業振興を図る上で重要なエリアであることから、引き続き調査を実施し、新たな産業集積の可能性を見出してまいります。」と述べている 以下の事項について伺う</p> <p>(1) 地主との合意形成と話し合いの進捗状況について</p> <p>(2) 臨港は将来の産業振興を図る上で重要なエリアとして期待しているが、具体的にどのようなポテンシャルがあるのか、そのイメージについて伺う</p> <p>(3) そのために引き続き調査を実施するとはどのような調査を実施するのか伺う</p> <p>内容と本市の対応について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、関係部長</p>

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
8	奥間 亮 (自民党・みんなの協働!) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">質問方式</div> 一問一答方式 (質問席のみ)	1 福祉行政について 2 保育行政について 3 観光・文化・スポーツ行政について 4 県都那霸市としての取組 5 市職員への配慮・サポートについて 6 公園行政について	独居高齢者の孤立死防止対策と、見守り施策について問う 保育士の皆様の処遇改善と人員確保を、同時並行で、さらに推進すべきである。その関連で、那霸市も保育士試験の実技試験対策講座を実施し、資格取得希望者に対する支援をさらに推進して頂きたい。見解を問う (1) 文化振興やスポーツに関する国際的なイベント、または世界大会の誘致・定着をねらいとして、このようなイベントに対する補助金事業を創設すべきではないか。経済観光部の視点から見解を問う (2) 雨の日でも楽しく観光できる旅行先は魅力的である。ある大学生から「雨の日の那覇観光」について、行政と民間で連携しながら更に確立し、ピーアールしてはどうかという趣旨の意見が出ている。那覇市の見解を問う 昨年2月に、本員から「総務省での経験を持つ古謝玄太副市長に、県内全市町村をまわって連携を深め、情報交換を行い、県都としての取組に連動させてほしい」という趣旨の提案を行ったが、この1年の取組と今後について問う 市職員の「性的マイノリティ・性の多様性」等に対する配慮と、これらも含む負担軽減・働き方改革の推進に向けた職員アンケートについて 安全安心な公園整備を推進すべきである。その関連で、遊具の不具合を原因とするケースを除く「公園遊具の使用中の怪我」について、その対応を問う

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>7 地域課題について</p> <p>8 企業との連携について</p>	<p>(1) 小禄道路の建設事業に伴い、具志地域の方から「インターチェンジの名称に『具志』という地域名を入れてほしい」旨の要望が出ている。具志地域の皆様の要望通りに対応して頂きたいが、見解を問う</p> <p>(2) 具志地域の球場付近において、大雨時などに排水路がオーバーフローするという状況があり、具志地域の方から相談があがっている。対応して頂きたいが、見解を問う</p> <p>企業版ふるさと納税を促す施策について、新たな取組を実施し更に力を入れて推進すべきである。見解を問う</p>

【答弁を求める者】

市長、副市長、上下水道事業管理者、
関係部長

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
9	吉嶺 努 (自民党・みんなの協働!)	1 観光行政について 2 健康行政について 3 環境行政について	第2次那覇市観光基本計画策定について 第2次健康なは21において、COPD認知度向上の目標が、中間評価で廃止となった理由について 那覇市温室効果ガス排出量算定事業について
【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長			

一般質問（2日目） 令和6年2月20日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
10	瀬名波 奎 (にぬふあぶし那覇)	1 こども行政について 2 環境行政について 3 防災行政について 4 A I の活用について 5 泊魚市場等の整備について	施政方針より医療的ケア児受け入れへ向けた看護師配置について具体的に伺う ゼロカーボンシティ宣言を行ったが今後の取組について伺う 崖崩れの市独自支援事業を実施するにあたっての経緯について伺う こども家庭センターでの業務においてA I導入があるが、他の部署等において今後、A I等活用の検討はあるのか伺う 泊魚市場等の整備について以下伺う (1) 新しく開設された、なはまぐろ市場の来場者の推移 (2) 小船たまり場周辺のトイレ整備の進捗について伺う
【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長			